



職人技の剪定で手入れされた「仁生園」中庭の散策を楽しみました。皆様笑顔で記念撮影。

愛寿会だより

10月号
第184号
平成26年
10月10日発行

—第二〇二回理事会 並びに 第四十二回評議員会 が開催されました—

平成二十六年年度の主要事業の進捗状況・補正予算が審議されたほか、

施設の運営状況などが報告されました。

平成二十六年年度の主要事業のうち一般の理事会、並びに、評議員会で審議され、または、報告された事項をお知らせします。

一、仁生園

(一) 愛寿会では、平成二十二年度から「建設積立金規程」と「人件費積立金規程」を設けていま

す。「特別養護老人ホームにおける繰越金等の取扱い等について」(老発〇六三〇第一号)の第2 3(2)では、「安定的な経営の確保及び財政状況の透明性の確保の向上を図る観点から、(中略)将来の特定の目的のために、積立金を積み立てるよう努めること。」とされています。仁生園では前記規程に基づいた積み立てを着実に行っていきます。また、同通知(3)では、「適正な予算執行の観点から、予算額と決算見込み額とに著しい差異を生ずることが見込まれる場合は、(中略)予算を補正すること。」とされており、この度、補正予算についても承認されています。

(二) 仁生園では、二号館のボイラー整備事業に取り組んでいることはすでにお伝えしたとおりです。八月下旬に、新しいボイラーの搬入が行われ、取付け工事が進められ九月二十五日から稼働しています。

以前の暖房用ボイラーを緊急時対応予備ボイラーとして整備した他、密閉式膨張タンクも併せて整備し、入所者の皆様が安心して暖かく過ごされる様にいたしました。

二、第二仁生園

(一) 第二仁生園の施設の南側に、雨水調整池(注)があります。開設当初からこの整備事業が懸案となっておりましたが、七年が経過し、ようやく着手することになりました。

一昨年、擁壁の補強工事三案を立案して、工法等の検討を重ねてまいりました。この度、当初案と比べると、有効貯水量を若干増加させるとともに、この調整池にスロープを併設して、補助的な駐車場または、軽作業にも使用できるスペースを確保することなどを内容とする改修工事を行うことになりました。今年中には完成の予定です。

(注) 雨水調整池・・・河川の流下能力を超過する可能性がある出水を、一時的に溜めるための池のこと。

(二) 適正な施設運営、とりわけ経費節減のために省電力化に取り組みました。LED化・IH化による施策の結果、昨年度実績と比較すると、電力使用量が二十九%、電力料金では十四%の削減に繋がっています。

敬老会

九月十四日(日)、コミュニティホールに於いて、敬老会を開催いたしました。今まではフロアごとで実施していましたが、一同が会合しての敬老会は今回が初めての試みでした。

仁生園では現在利用者百三十名中、九十歳代五十三名、百歳代四名、平均年齢八十八歳四ヶ月と長寿の方が多数いらっしゃいます。

園長からお祝いの言葉をいただき、米寿(八八歳)、九十五歳以上の方の紹介を行い、手芸工作部が企画した利用者様全員への職員手作りの記念品が、各フロア代表者の方に園長より贈呈されました。



その後は、各フロアから歌あり踊りありのアトラクションです。職員の水戸黄門姿や、利用者様が着物を着て娘さん姿で登場したりすると、皆様大変喜ばれ、ご家族の方も一緒に楽しみました。

最後に最高齢百三歳の小松岩雄様からお礼の言葉をいただき、閉会となりました。

利用者の皆様のこれからの毎日が、健康で幸せに満ちた笑いの絶えない日々でありますように、職員一同、一層支援に努めていきたいと思えます。

県・北杜市敬老慰問

九月十二日(金)、北杜市福祉課から職員お二人がお祝いを届けに来てくださいました。

八十八歳を迎えられた三名の入所者様に、小宮山理事長から祝辞が述べられ

、笑顔でうなづく姿も見られ会話も楽しま



九月十六日(火)、国・山梨県から百歳以上の方に記念品及び賞状が贈られました。

ご家族の方々も来園され一緒に長寿を祝い、安倍晋三内閣総理大臣からいただいた賞状をしみじみ眺められていました。

皆様にはますます健康で、穏やかな日々を過ごしていただきたいと思います。

ガーデンランチ

二回目となる「ガーデンランチ」が九月三日(水)、喫茶いこいで開催されました。

ぶどう・梨・りんご等秋を感じる果物にバナナ・オレンジを彩り良く盛り付けたものと何種類かの飲み物を用意し、好きなものを自由に選んでいただきました。

食事はお弁当の形で用意してもらい、本来は気候の良いこの時期、外に出て味わっていただきたかったのですが、当日は生憎の曇天。残念ながら「いこい」での会食となりましたが、日頃一緒になることの少ない別のフロアの方との久々の会食



に笑顔が溢れました。梨は、何十年前前の利用者様のご家族が毎年千葉から送ってくださっているもので、りんごは、地元長坂の方が高齢にもかかわらず近くの保育園や施設に届けてくださっているもので、あることが披露されると、利用者様から感謝の言葉や「きれいだね」などの感想をいただきました。

カラオケがしたいとの要望でカラオケも用意され、園長や職員の自宅から届いたテーブルの花について話も弾み、お互いの昔話に楽しい時間を過ごしていただきました。

総合防災訓練

九月二十六日(金)、全職員を対象にした夜間総合防災訓練が午後七時から実施されました。

出火場所を厨房と想定し、火災報知器の作動、初期消火対応、入所者の避難誘導、夜勤職員以外の職員は帰宅後に非常招集連絡網により訓練参加



順次登園した職員は、初期消火対応、避難誘導方法など再確認を行いました。最後に小荒間地区消防団のご指導をいただきながら、実際の消火器を使用した消火を体験し総合防災訓練を終了しました。

職員は日々の仕事に忙殺されがちです

が、訓練の緊張感を忘れずに災害発生時には迅速な行動に繋がっていききたいと思えます。最後に、お忙しいところをご指導いただきました小荒間消防団のみな様には厚く御礼を申し上げます。



送迎車の購入について

『トヨタハイエース ウェルキャブ』

デイサービス等が永年の懸案事項でありました、寒冷地仕様の送迎車を購入いたしました。今回導入した車両は利用者の送迎の安全を確保するための四輪駆動使用です。日々、利用・入所者の皆様の安全を第一に送迎にあたらせて頂きます。



グループホーム「やすらぎ」

秋晴れに恵まれた九月二十三日(火)、山梨県北杜市白州町にあります「白州・尾白の森名水公園 べるが」に出掛けてきました。

ニジマス釣りや散策を楽しむ観光客の方々の日」を過ごしました。



第二仁生園

九月十七日(水)、待ちに待った日帰り旅行。今年には諏訪湖周辺へ行ってきました。

当日は、あいにくの曇り空でしたが、諏訪湖に着いた時には太陽が顔を出してくれて、「広い湖面と眩しい光の中、空気が美味しいね。」と笑顔で散歩を楽しみました。



信州野沢菜センターで昼食を食べた後、お土産リストのメモ帳を見ながら、どれにしようか迷っていた方や、「試食をして美味しかったからこれにしたさあ。」と互いに会話をされている方等、時間はあっという間でした。

九月二十九日(月)、kz(ケイズ)ファミリーの皆さんの、ピアノとサクソフォーンの演奏とジャズの歌声を聴きました。「枯葉」や「イバネバの娘」のムード音楽では利用者の皆さんも静かに聞き惚れている様子でした。

終盤は、みんなで歌いましょうと、「高原列車」等の懐かしい歌を2曲歌い、最後に「高校三年生」の替え歌を全員で合唱しました。「絆」と題したこの歌は当園の利用者が第二仁生園用にアレンジして作詞した馴染みの曲なので皆さん元気に歌っていました。芸術の秋：これからも楽しんでいきたいと思えます。



感謝

平成二十六年九月一日

平成二十六年九月三十日

愛寿会・仁生園・第二仁生園へのご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し従業員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。また、ご叱正を略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

金員・物品のご寄附

- ・北杜市 白土 真理子 様
- ・北杜市 実 相 寺 様
- ・北杜市 細 田 太満美 様

ボランティア活動

- ・レクボランティアほがらかグループ 代表 吉田 道子 様
- ・レクボランティアゆずつこの会 代表 佐野 恭子 様
- ・北杜市 うたなかま八ヶ岳 様
- ・北杜市 保 坂 多枝子 様
- ・北杜市 井 上 早智子 様
- ・北杜市 原 田 勝 子 様
- ・北杜市 佐 藤 英 道 様
- ・北杜市 ケイズファミリー 様
- ・ジャズ演奏ボランティア

愛寿会後援会入会者様

- ・北杜市武川町 鈴木 信一 様
- ・北杜市長坂町 村 松 三男 様
- ・北杜市小淵沢町 小 林 健 展 様
- ・北杜市長坂町 伊 藤 恵 美 様

優和福祉専門学校 介護実習

九月二十二日から十月六日の八日間、優和福祉専門学校一年生二名の方が、介護実習のため来園されました。

この実習は、多様な介護現場における利用者様の生活リズムや個性を理解する、また、利用者様ご家族との関わりを通してコミュニケーションが実践でき、安全・安楽な介護技術の基本を理解することを目的に行われました。



ご面会の皆さま

手指の消毒などにご協力を!

仁生園・第二仁生園 共通

お手数をおかけしますが、施設利用者の健康を守るために左記の七項目をお守りくださいますようお願いいたします。

- 一、ご面会は、なるべく午前九時から午後五時の間にお願いたします。
- 二、出入口は、正面玄関からのみとしてくださるようお願いいたします。
- 三、ご面会の際には、必ずマスクを持参してください。
- 四、玄関に入りますと正面に消毒液が設置されておりますので、手指を丁寧に消毒してください。
- 五、ご面会に訪れたことを事務室にお話しください。その際、体調の悪い方にはご遠慮いただくことがあります。
- 六、それからワーカー室に向い、来意をお伝えください。
- 七、ご面会の際には、マスクの着用を基本にお願いいたします。

愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等の
ご希望がありましたら左記までご連絡ください。

仁 生 園 電 話 0 5 5 1 (3 2) 3 3 4 0
 第二仁生園 電 話 0 5 5 1 (3 2) 8 2 7 0